



平成 19 年 8 月 14 日

関係各位

東燃ゼネラル石油株式会社  
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号  
代表取締役会長兼社長  
ディー・ジー・ワスコム  
(コード番号: 東証第 1 部 5012)  
問合せ先:  
エクソンモービル株式会社  
広報渉外部  
Tel: 03-6713-4400

### 東燃ゼネラル石油(株) 平成 19 年 12 月期 業績予想修正に関するお知らせ

東燃ゼネラル石油株式会社は、平成 19 年 2 月 19 日に発表した平成 19 年 12 月期 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)の連結および単体業績予想を以下の通り修正いたしましたのでお知らせします。

#### 1. 平成 19 年 12 月期 (平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)業績予想の修正

連結業績予想 :

(単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
今回修正予想 (A)	30,900	470	490	290
前回発表予想 (B)	30,300	510	520	300
増減額 (A-B)	600	▲40	▲30	▲10
増減率	2%	▲8%	▲6%	▲3%

(B)平成 19 年 2 月 19 日発表

単体業績予想 :

(単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
今回修正予想 (A)	30,400	170	210	130
前回発表予想 (B)	29,800	270	290	180
増減額 (A-B)	600	▲100	▲80	▲50
増減率	2%	▲37%	▲28%	▲28%

(B)平成 19 年 2 月 19 日発表

## 2. 修正の理由

平成 19 年 12 月期の連結営業利益は、470 億円となる見込みです。業績予想を行うにあたり、以下の点を想定しています。

- (1) 7-12 月期の石油製品マージンは、現在の状況に基づき、2 月時点の前回予想と比べて若干低い水準となる見込みです。
- (2) 7-12 月期の石油製品の販売数量は、2 月時点の前回予想とほぼ同水準となる見込みです。
- (3) 7-12 月期の石油化学部門の収益は、特にオレフィンを中心とする堅調な需要に支えられた高いマージンという想定に基づき、2 月時点の前回予想を上回る見込みです。
- (4) 1-6 月期の在庫評価益は、期末に向けて一部減少することを見込んでいます。

以 上